



ひとなる



白川を愛し、たくましく心のあったかい子を育む美濃白川

鍛えの場・芽生えを培う場・やすらぎの場・広がり場

美しい歌声がグロリアホールに響き渡りました。

「歌う」の語源は「うたう（訴う）」という説があります。思いを言葉に込めて、それをメロディーに乗せて相手に伝えることが歌うことであると言われています。故に、たくさんの人々の思いが重なり合う合唱は、聴く人に感動を与えるのかもしれませんが。



11月8日（水）に加茂郡中学校音楽会が、11月16日（木）に白川町小学校音楽会が町民会館グロリアホールで行われました。加茂郡中学校音楽会は4年ぶりの開催となりましたが、郡内の9校が白川町民会館に集い合唱を通じて交流を深めることができました。どの学校の合唱にも、その学校の特色が現れており、美しいハーモニーだけでなく、歌う姿勢や指揮者を見つめる視線からも、一人一人の熱い思いが伝わってくる合唱でした。黒川中学校は、他の学校と比べ、決して人数は多くはありません。しかし、一人一人が表現豊かに歌うことによって、聞く人の心に響く合唱でした。

白川中学校は3年生が参加する予定でしたが、当日は季節性の感染症防止のため出場を辞退しました。29日（水）にグロリアホールにて全国リズムダンスコンクールに出場するダンスとともに、素晴らしい合唱を披露しました。美しいハーモニーとキレのあるダンスは見事でした。



小学校音楽会では、3・4年生が合唱と合奏を発表しました。この音楽会は、小学校中学年の音楽の学習内容をもとに、普段の音楽の授業の成果を伝えあう場として位置づけています。どの学校の歌声も、高音の響きが美しく、合奏ではリズム感や各楽器の音量バランスがとれていました。真剣な合唱・演奏が終わる度、会場は大きな拍手と笑顔に包まれていました。



佐見小学校
「部分二部合唱」 にじ
「合奏」 ミッキーマウスマーチ

白川小学校
「合唱」 風のメロディー
「合奏」 スーパーカリフラジリスティック
エクスピアドーシャス

蘇原小学校
「合唱」 にじ
「合奏」 エーデルワイス

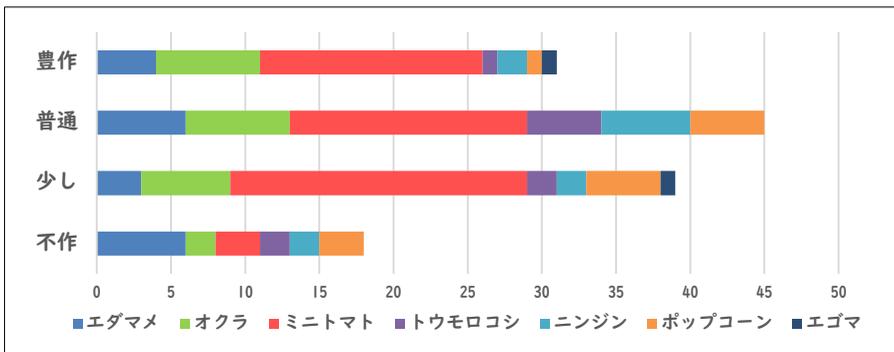
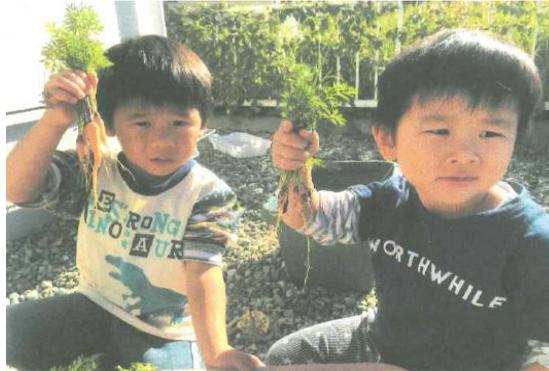
黒川小学校の3・4年生も、季節性の感染症により当日の参加は辞退となりましたが、29日（水）の参観日において、全校児童並びに保護者に向けて「きらりいちばん星コンサート」を開催しました。このコンサートは5・6年生が企画し、会場の準備は1・2年生も手伝いました。練習の成果を出し切り、素晴らしい発表を終えた子どもたちから満面の笑顔がこぼれました。会場からは割れんばかりの拍手が送られました。



家族で野菜を育ててみませんか？



家庭における食教育の取組として、今年度も『家族で野菜を育てる活動』を実施しました。この活動には、「野菜嫌いの子供が多い」「子ども一人で食事をしている（孤食）」「好きなものを好きな量食べる」という実態に対して、家族で野菜を育てること、栄養のバランスを考えて料理すること、そして家族みんなで食べることの楽しさを味わったり、食べ物や食生活と健康作りとの関係を見つめ直したりする機会にしてほしいという願いがあります。本年度は186の家庭から種や苗の申し込みがあり、それぞれの家庭で、子どもたちが家族と野菜作りに挑戦しました。猛暑の影響を受けうまく育たなかったり、動物（サル・イノシシ・カラス等）に食べられてしまったりと様々なハプニングを乗り越えながらも、町内の各地で収穫の喜びの声がたくさんあがりました。



本年度の収穫状況

例年に比べて、やや収穫量が少なかったようです。記録的な猛暑による畑等の管理の難しさが原因の一つかもしれません。もう少しで収穫できるというタイミングで、すべて動物に食べられてしまったという報告もありました。

これからも毎日お手伝いします。

おばあさんと一緒に育てました。毎日、虫がついていないかチェックしました。できた野菜はみんなで食べました。飼っているウサギも喜んで食べてくれました。いつもはおばあさんが育ててくれるけれど、これからもお手伝いをしたいと思いました。【小学生】

はじめての野菜づくりで笑顔が実りました。

できるかな…と不安もありましたが、土やプランターを買うときからワクワクしました。少しずつ苗が育っていくのが楽しみでした。ミニトマトが実ったときはうれしくて一つずつ収穫しました。初めての経験ができてよかったです。また、来年も別の野菜づくりに挑戦します。【学校関係者】

豊作は「おいしい実」と「家族の団らん」

水やりを忘れてしまうこともあったけれど、支柱を立てるなどの工夫をして、大切に育てることができました。そして、たくさん収穫することができました。家族で食べることで、団んの場にもなってよかったです。【中学生】

畑にはたくさんの発見があります!!

少し遅くに種をまきましたが、順調に大きく育ちました。育つ中で「この間より大きくなってる」とか「花が咲いてる」とか畑での発見がたくさんありました。家族が喜んでくれたので、子どもたちもとても満ちた表情になりました。【保育園保護者】

野菜づくりを通して、たくさんの収穫を得ることができました。白川町食に関する教育推進研究協議会では、「家族で取り組む野菜づくり」や「お弁当の日」の実践を通して、食育に関する興味関心を高めるとともに、自立と共生の力を育てていきます。